

令和6年度 第1回  
九州厚生局地域共生 セミナー

誰もが共に働き、共に支え合える社会の実現をめざした私たちの挑戦

就労継続支援A型 K'sファームの農福連携

 THE  
CHALLENGED



# 誰もが共に働き、共に支え合える社会の実現に向けて

## Policy

農業を通してソーシャルインクルージョンを実現し、THE CHALLENGED  
(挑戦という使命や課題、挑戦するチャンスを与えられた人) として農業の未来に挑戦し続ける

- 誰もが地域で自立し、働く意欲と能力を発揮し、生き甲斐をもった社会生活を送るために「働くこと」を支え、「働くこと」で「やりがい」を感じ、収入を得て「自立」をめざすための支援を行う
- 福祉と農業の連携を図り、障がいがあろうとなかろうと、誇りとやりがいの持てる職場として、農業に従事できる環境と機会を創造していくことを目的としていく

# 法人概要

## 一般社団法人 THE CHALLENGED

人は、生きていくうえで様々な困難と遭遇します。

私たちは、人間の可能性を信じ、自らと向き合い、困難を乗り越え、常にチャレンジし続けるという思いを込めて、THE CHALLENGED（挑戦するものたち）を法人名としています。

「誰もが共に働き共に支え合える社会」の実現を目指し、久留米市を拠点に「農業を基盤とした就労困難者の就労支援」に取り組んでいます。

### 障害福祉サービス事業

就労継続支援A型  
就労継続支援B型

### 障害児通所支援事業

放課後等デイサービス  
児童発達支援

### 認定農業者

輪菊の電照施設栽培  
シンテッポウユリの施設・路地栽培  
農作業受託（施設外就労）

### 更生保護協力雇用主

## 沿革

- 2010年 農業経営を法人化
- 2012年 一般社団法人THE CHALLENGED設立  
就労継続支援A型「K'sファーム」開所  
輪菊の電照施設栽培を開始  
農作業受託（施設外就労）を開始
- 2013年 法務省保護局が所管する協力雇用主に登録
- 2017年 福岡県ソーシャルファーム雇用推進連絡協議会参加（法務省主催）  
シンテッポウユリの試験栽培開始  
法人の従たる事業所設置（佐賀県）  
児童発達支援「キッズガーデンSeeds」開所  
放課後等デイサービス「キッズガーデンSeeds」（併設）  
JAふくおか八女花き部会「シンテッポウユリ部」所属  
JAふくおか八女花き部会「広川支部キク部」所属
- 2018年 認定農業者取得
- 2020年 就労継続支援B型「K's bee」開所
- 2021年 就労継続支援A型「K'sファーム あさくら」開所
- 2022年 就労継続支援A型久留米事業所と朝倉事業所を統合
- 2023年 ノウフクアワード2023 準グランプリ「地域を耕す」受賞

# 農業・福祉 両方の充実を図る

## 一般社団法人 THE CHALLENGED 設立

農業と福祉の連携へ

就労継続支援A型 K'sファーム 開所



### 課題

- ・福祉の知識不足
- ・障害のある方へのケア的な環境の整備
- ・周年雇用の体制、安定的な仕事
- ・福祉関係事業の利用・支援

- ・農業福祉両方の知見を持つ職員の育成
- ・農業技術・知識の向上
- ・就労の場としての農地確保
- ・支援を充実、安定的な就業を図る
- ・福祉関係機関との連携強化
- ・収益事業として農業での事業展開

- ・作業内容
  - ・輪菊の電照施設栽培
  - ・シンテッポウユリの施設・路地栽培
  - ・農作業受託（施設外就労）
- ・定員 20人
- ・職員体制

職名	常勤	非常勤
管理者	1名	
サービス管理責任者	1名	
職業指導員	5名	1名
生活支援員	1名	



福岡県では、恵まれた自然条件のもとで、多種多様な農業が営まれており、  
全国に誇れる農産物が数多くあります。

地域農業の担い手として誇れる物づくりへの挑戦

## 電照菊（輪菊）の生産

凛と立つ姿が美しい一輪仕立ての大輪の菊

福岡県の輪菊は全国第2位の生産量を誇ります。

菊は桜と並び日本を象徴する花です。特に気品あふれる大輪の菊は、葬儀や法事、仏壇やお墓に手向ける仏花（ぶっか）としてよく利用されます。

菊は、日照時間が短くなると花芽をつくり、花を咲かせる性質を持っています。K'sファームでは、この性質を利用した栽培方法である電照栽培を行っています。JAふくおか八女花き部会キク部に電照菊生産者として所属、市場でも高い評価を得ています。

県内の生産面積も増え、「博多シンテッポウユリ」としてブランド化を展開中です。

地域一の生産者を目指した私たちの挑戦

## 博多シンテッポウユリの生産

凛と咲き誇るシンテッポウユリ

すっと伸びる細くしっかりした茎に、ラッパ型の純白の花を咲かせます。

シンテッポウユリの生産は、西日本では八女地域がトップクラス。

8月のお盆を中心に仏花（ぶっか）として親しまれています。

K'sファームは、JAふくおか八女花き部会シンテッポウユリ部に所属し、

福岡県におけるシンテッポウユリ最大の生産を担っています。



農業も福祉も地域に根ざし、共に地域を支える大切な産業です。

地域農業の力となり、支えあえる関係の構築を目指した私たちの挑戦

## 農作業受託（施設外就労）

労働力不足が進む中、通年受委託の実証モデルを独自に確立

施設外就労として周年で多種多様な農作業の受託を行っています。

利用者が地域の人たちにその働く価値を認められ、職業生活を維持できる可能性を十分に示すことができます。

作業は多種多様である為、一人ひとりの強みを見出し、自信を持たせることができます。委託先の農業者から助言や激励の言葉をもらうことも多く、就労意欲の向上や業務改善に役立っています。

農作業の委託契約をし得ている生産農家等（農業法人、JAを含む）  
の数は170件を超える

通年で30～40品目ほどの様々な作業を1日3～4グループに分かれ、各圃場で実施



キャベツの収穫作業



レタスダンボール刺し



サツマイモの収穫作業



イチゴの葉摘み

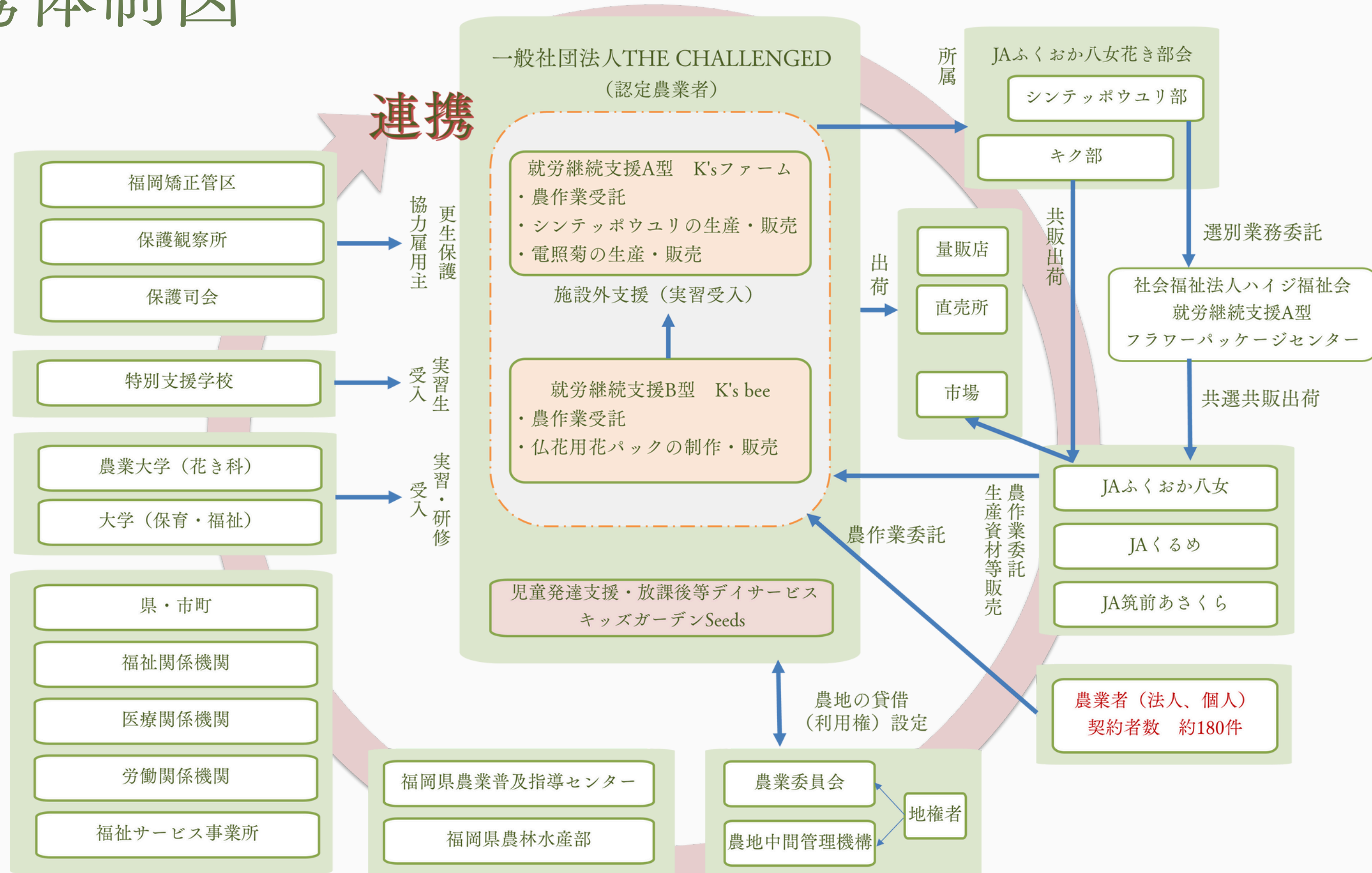


圃場をクラウド管理



玉ねぎの収穫作業

# 農福連携体制図





# 農作業受委託

## 作業委託の流れ

- STEP 1 委託申し込み
- 委託希望内容等の確認
  - 作業時間、委託料金、その他の留意事項等の説明
- STEP 2 受託の可否を検討
- 必要であれば圃場の確認
  - 受託可能であれば日程調整
- STEP 3 委託契約の締結
- 作業時間、委託料金、その他の留意事項等の確認
  - 内容等に合意後、契約締結
- STEP 4 電話連絡
- 天候、委託先の作業進捗状況等を勘案し、作業予定日前に必ず電話連絡、場所、作業内容を再度確認
- STEP 5 作業を実施
- 作業前、利用者に作業内容や注意事項を説明
  - 作業を開始
- STEP 6 委託料の請求・支払い
- 毎月末締め、翌月10日までに請求書を発送
  - 指定口座に振り込み

## 作業時間

1. 通常期間
- 10月～5月（5時間作業）
- 08：50～12：00（休憩10分）  
12：00～12：45（昼休憩45分）  
12：45～14：55（休憩10分）
- （社会保険加入者3名は 7.5時間作業） 08：30～17：00（休憩60分）
2. サマータイム期間
- 6月～9月（4時間作業）
- 07：50～12：10（休憩20分）  
（社会保険加入者3名は 7.5時間作業） 07：00～15：30（休憩60分）

## 作業時間

### • A型の委託金額

◎ 1時間当たりの金額×人数×作業時間

※運転業務や特殊な作業などの場合以外は、基本最低賃金額 $\pm$ 50円

※社会保険加入者のみのグループは、基本最低賃金額 $\pm$ 150円

（福岡県の最低賃金 941円）

◎ 交通費 往復の距離（km）×30円×日数×（車両台数）

◎ 管理費用 作業料金 × 10%

# 就労支援事業収益と賃金実績

障がいのある方の自立支援に向けA型・B型における

就労支援事業(生産活動)の充実やそれに伴う

工賃(賃金)の向上は最も重要な課題です。

• 令和5年度月額平均賃金

117,237円

(社会保険加入者3名は月給) 165,000円



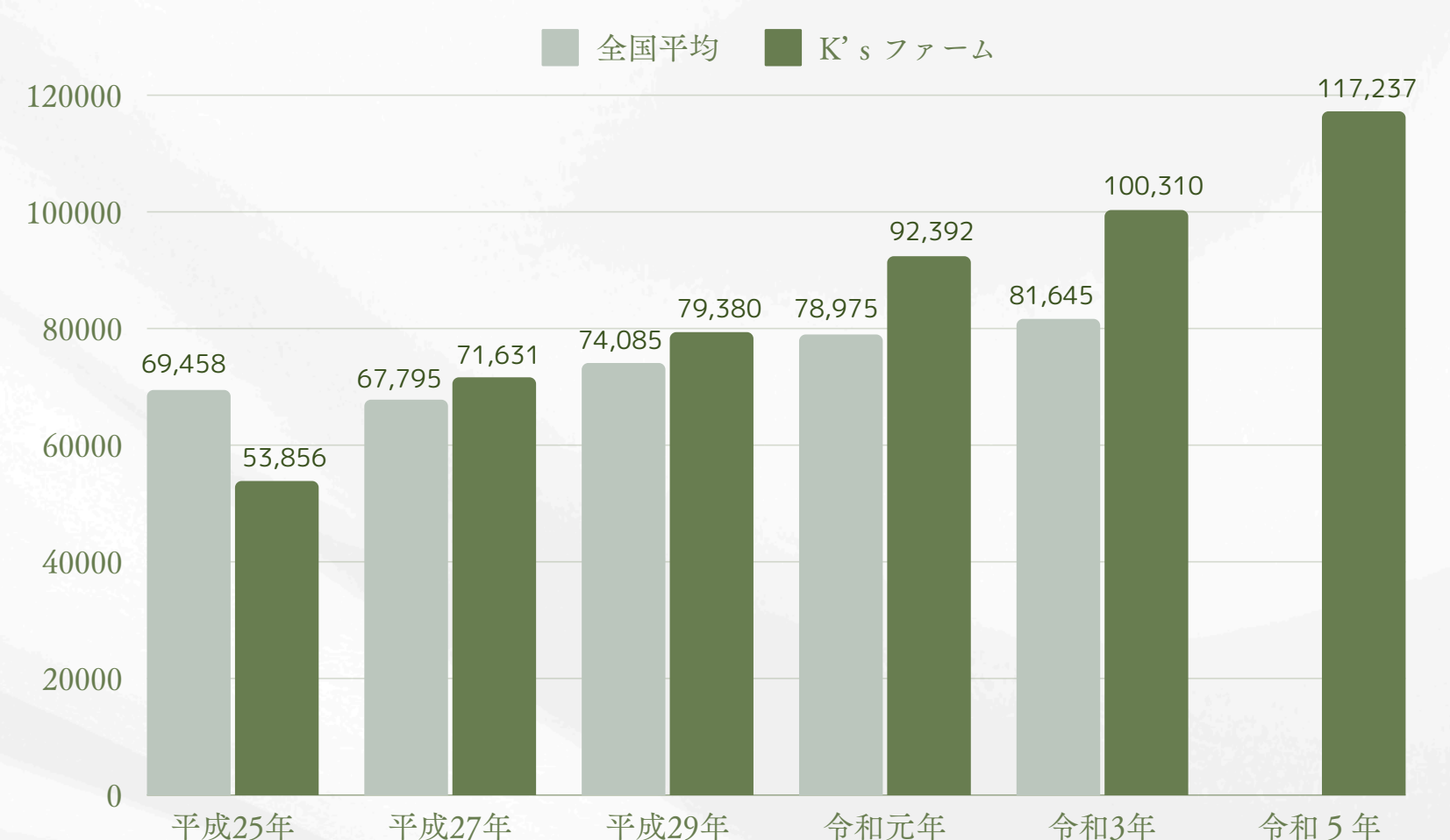
多種多様な受託作業及び付加価値の高い花きの  
生産に取り組むことで収益アップ

• 令和5年度就労支援事業収益

44,610,000円

1. 農業生産 17,450,000円

2. 受託作業 27,160,000円



# 課題改善に向けた取り組み・工夫

課題	取り組みと工夫
作業の平準化が難しい	効率的な作業体系や指導方法の検証を行い、作業内容や進め方、留意点、委託者ごとの対応等を記載した手引書を職員のマニュアルとして活用
季節や天候によって作業量が大きく変わる	県内のJA、農業者、県農業普及指導センターと連携し、夏場や天候不良時の作業の開拓を図るなど、受注体制強化に取り組んだ
臨機応変な対応を迫られる場面が多々ある	作業は委託者とも連携しながら、圃場や生育状態等の情報把握に努め、天候予想と照らし合わせてスケジュールを調整
専門知識や技術が必要で習熟に時間を要する	職員への実践的な農業技術及び知識に関する指導、職員から利用者への日常的な指導と二段階の指導体制
圃場が広範囲に点在する路地作業のトイレの確保	データ化しクラウド上で管理 航空写真マップを圃場への道順や近くのトイレ（コンビニ、公共施設）等を探すのに活用
農業サイドの障害者等や事業所への理解	農福連携事業の啓発活動や福祉、農業分野の学生の実習の受け入れ 品目別作業の標準化とマニュアルの作成
作業時間、委託料金が合わない	作業の細分化、作業ルールのシンプル化、安全への配慮により、作業範囲を拡大させ、戦力化を図る
気温や湿度が上昇すると熱中症のリスクが高まる	夏場（6月~9月）はサマータイムを導入し、作業や休憩の時間調整を随時行うほか作業中は全員に空調服を貸与するなど徹底した熱中症対策を実施

# 利用者の適性と能力に併せた作業支援

効率的な作業体系や指導方法の検証を行い、作業要領の見える化を図っています。

(データベースシステムを活用し、データの収集と解析、情報を共有)

作業は、毎日3～4班に分かれて行う

職員及び利用者を作業内容に併せて、班分け

「一班一作業」が基本

- ✓ 利用者の心身の状態を日常的に把握し配置
- ✓ 利用者の障害特性、能力・得手不得手等を考慮し配置

「できる仕事」と「できるようになるための指導や支援」を考える

- ✓ 利用者が行う作業と、職員が行う作業など作業を細分化
- ✓ 利用者個々の特性を考慮し、よりわかりやすい手順書を作成
- ✓ 作業内容や進め方、留意点、利用者ごとの対応等を記載した手引書を作成

## 作業支援の流れ

支援は、「4段階職業指導法」と呼ばれる次の4つのステップを進めていく

- 01 Show (やってみせる)  
職員が実際に作業をやってみせて、作業全体のイメージを持ってもらう
- 02 Tell (説明する)  
作業の意味や必要性などを交えながら、作業内容を説明する  
利用者から質問を受け付け、不明点や疑問点を解消していく
- 03 Do (やらせてみる)  
作業を実際にやってみてもらい、どこまでできるかを見る  
簡単な作業からはじめて、反復させ、定着したら徐々に作業の難易度を上げていく
- 04 Check (評価・追加指導する)  
できた部分とできなかった部分を明確にし、良かった点を褒め  
反省点・改善点などを伝えてしっかりとフィードバックする

# 品目別作業の標準化によるマニュアルの作成

地域の農業普及指導センター、JAと共に、品目別作業の標準化とマニュアルの作成に取り組んでいます。

## マニュアル作成の流れ

作業手順を視覚化し、作業の支援となるような  
わかりやすいマニュアルを作成



「作業手順の明確化と標準化」が目的  
マニュアルを作成することによって・・・



「(ある作業を)誰でも出来るようにする」  
「(ある作業が)できる人が増える」



障害者や支援施設、施設職員だけでなく、高齢者、新規就農者、  
農業従事者に対しても有効なノウハウとなる

1. 品目別の一連の作業の洗い出し
2. 抽出した作業を細かく分解  
(工程の細分化)
3. 細分化した作業についての手順書を作成
  - 手順書は、作業の具体的な進め方が記載されたもの
  - 一つひとつの作業に焦点を当て、流れや手順を詳細に明記
  - 細かく具体的な情報を書く
  - 重要ルールを示す「これだけはやってください」「これだけはやらないでください」など
  - 絵、図、写真、表（見える化）を効果的に取り入れ、伝えるべきことが一見して理解できるように工夫
4. 作業時間を計測し、工賃目安を算出

# 評価制度と昇給制度

## 目標シート

## 総合評価結果票

### 評価制度に基づく昇給制度の流れ

#### 自己評価と目標

- 目標シートの作成
- 目標シートをもとに面談
- 必要に応じて個別支援計画の見直しを図る

#### 評価

- 評価会議を開催し総合評価結果票を作成
- 評価は各項目の評価基準をもと行う

#### フィードバック面談

- 評価会議後に実施
- 総合評価票をもとに面談
- 次の目標と行動計画を決める

#### 賃金の更改

- 総合評価の最終成績に応じて昇給額を決定

### 目標シート

【 K'sファーム 】

令和 年 月 日 氏名 サービス管理責任者

・あなたのことをいろいろと教（おし）えてください。

1 わたしの良（よ）いところ。長所（ちょうじょう）わたしにはたくさん良（よ）い所（ところ）があります。

2 わたしに足（た）りない所。短所（たんじょう）、変（か）えたい、こうなりたいところ。課題（かだい）。自分（じぶん）は、このようなところがあるので変（か）えていきたいと思って（おもって）います。

3 わたしが取り組んで（とりくんで）きたこと。仕事（しごと）のこと、生活（せいかつ）のこと、いろいろなこと。

4 わたしの1年間（1ねんかん）の反省（はんせい）。仕事（しごと）のこと、生活（せいかつ）のこと、いろいろなこと。

5 わたしの目標（もくひょう）・挑戦（ちょうせん）。わたしはわたしに期待（きたい）すること。

できることはもっとできる！ できてないこともできるようにする！

わたしは、来年（らいねん）次（つぎ）の目標（もくひょう）に向（む）かって成長（せいちょう）します。

具体的（くわいてき）な目標（もくひょう）。何（なに）を、どのように、どの程度（ていど）

仕事目標（しごともくひょう）。わたしが取（と）り組（く）んでいくこと、みんなで取（と）り組（く）みたいとおもうこと。

能力開発（のうりょくかいはつ）やいろいろな目標（もくひょう）。こんなことができるようになります！

6 そのほか。仕事（しごと）のこと、生活（せいかつ）のこと、いろいろなこと。

難（むづかし）かったこと、うまくできないこと、困（こま）って（こま）まっていること。

特（とく）に、支（し）援（えん）してほしいことや指（し）導（どう）してほしい（ほしい）こと。

【総合評価結果票】		事業所名称：K'sファーム		
評価日：		総合評価： __		
利用者氏名：		サービス管理責任者：		
評価項目	評価基準	評価	特記事項	
基本的なスキル	1 出勤状況	1. 月に3日以上、欠勤、遅刻、早退がある。 2. 月に1〜2回、欠勤、遅刻、早退がある。 3. 月に1〜2回遅刻、早退があるが、欠勤はほとんどない。 4. 遅刻、早退、欠勤はない。		
	2 欠勤等の連絡	1. 出勤や遅刻した場合は連絡を行うことができる。 2. 出勤や遅刻した場合は連絡をあらかじめ行うことができる。 3. 出勤や遅刻した場合は連絡を行うことができない。 4. 出勤や遅刻した場合は連絡を行わずである。		
	3 身だしなみ	1. 髪が汚れている。整髪剤も塗っていない。 2. 清潔な服装、洗濯、洗髪、洗体、歯の手入れ、化粧等		
	4 働く場のルール理解	1. 職場の規則を理解して守ることができる。 2. 職場の規則を理解しているが、自分の都合で守らないことがある。 3. 職場の規則を理解しているが、守ることができない。 4. 職場の規則を理解して守ることができない。		
	5 健康管理の状況	1. 健康診断や体調不良時の対応に医師や支援が必要である。 2. 健康診断や体調不良時の対応に指示も必要とする。 3. 健康診断や体調不良時の対応に医師や支援が必要である。 4. 健康診断や体調不良時の対応も自分で行うことができる。		
社会生活・対人技能	6 感情のコントロール	1. 悲しみ、怒り、不安、興奮、反動がある。他人からの行動が刺激になる。 2. 上記1.の行動があるが、周囲の目を気にして我慢する。 3. 上記1.の行動があるが、我慢が安定している。 4. 上記1.の行動があるが、我慢が安定している。		
	7 あいさつ	1. 自分から挨拶ができる。挨拶が丁寧でない。 2. 自分から挨拶ができるが、挨拶が丁寧でない。 3. 自分から挨拶ができるが、挨拶が丁寧でない。 4. 必要に応じて挨拶・返事ができる。		
	8 会話・言葉づかい	1. 相手や場に応じた会話・言葉づかいができる。 2. 相手や場に応じた会話・言葉づかいが丁寧でない。 3. 相手や場に応じた会話・言葉づかいが丁寧でない。 4. 相手や場に応じた会話・言葉づかいが丁寧でない。		
	9 困ったときに相談や支援を求めることができる	1. 自分から相談や支援を求めることにより、不安や悩み、不安が解消される。 2. 自分から相談や支援を求めることにより、不安や悩み、不安が解消される。 3. 自分から相談や支援を求めることにより、不安や悩み、不安が解消される。 4. 自分から相談や支援を求めることにより、不安や悩み、不安が解消される。		
	10 協調性	1. お互いの個性を認め合い、他人と力を合わせて助け合うことができる。 2. お互いの個性を認め合い、他人と力を合わせて助け合うことができる。 3. お互いの個性を認め合い、他人と力を合わせて助け合うことができる。 4. お互いの個性を認め合い、他人と力を合わせて助け合うことができる。		
作業態度	11 自主的な行動や意思（片づけ・準備等）	1. 物を大切に、準備、片づけ、整理が自主的にできる。 2. 物を大切に、準備、片づけ、整理が自主的にできる。 3. 物を大切に、準備、片づけ、整理が自主的にできる。 4. 物を大切に、準備、片づけ、整理が自主的にできる。		
	12 集中力の維持	1. 集中して作業に取り組むことができる。 2. 集中して作業に取り組むことができる。 3. 集中して作業に取り組むことができる。 4. 集中して作業に取り組むことができる。		
	13 作業意欲	1. 積極的に作業に取り組むことができる。 2. 積極的に作業に取り組むことができる。 3. 積極的に作業に取り組むことができる。 4. 積極的に作業に取り組むことができる。		
	14 作業時間と休憩時間の区別	1. 作業時間と休憩時間の区別が理解できる。 2. 作業時間と休憩時間の区別が理解できる。 3. 作業時間と休憩時間の区別が理解できる。 4. 作業時間と休憩時間の区別が理解できる。		
	15 指示の内容の理解	1. 指示の内容が理解できる。 2. 指示の内容が理解できる。 3. 指示の内容が理解できる。 4. 指示の内容が理解できる。		
作業遂行力	16 報告・連絡・相談	1. 自分から報告・連絡・相談ができる。報告が丁寧でない。 2. 自分から報告・連絡・相談ができる。報告が丁寧でない。 3. 自分から報告・連絡・相談ができる。報告が丁寧でない。 4. 必要に応じて報告・連絡・相談ができる。		
	17 忍耐力・責任感	1. 途中で投げ出さず、作業に取り組むことができる。 2. 途中で投げ出さず、作業に取り組むことができる。 3. 途中で投げ出さず、作業に取り組むことができる。 4. 途中で投げ出さず、作業に取り組むことができる。		
	18 注意・指示を聞く態度	1. 注意・指示が受け入れられ、改善しようとする。 2. 注意・指示が受け入れられ、改善しようとする。 3. 注意・指示が受け入れられ、改善しようとする。 4. 注意・指示が受け入れられ、改善しようとする。		
	19 作業の正確性・安定性	1. 正確で安定した作業量こなすことができる。 2. 正確で安定した作業量こなすことができる。 3. 正確で安定した作業量こなすことができる。 4. 正確で安定した作業量こなすことができる。		
	20 巧緻性（丁寧さ）	1. 細かい作業ができる。手先の器用さ、巧みに指先を使う能力がある。 2. 細かい作業ができる。手先の器用さ、巧みに指先を使う能力がある。 3. 細かい作業ができる。手先の器用さ、巧みに指先を使う能力がある。 4. 細かい作業ができる。手先の器用さ、巧みに指先を使う能力がある。		
21 判断力	1. 自分で状況判断しながら作業ができる。 2. 自分で状況判断しながら作業ができる。 3. 自分で状況判断しながら作業ができる。 4. 自分で状況判断しながら作業ができる。			
22 作業能力の向上	1. 慣れた作業は早く、作業能力が向上する。 2. 慣れた作業は早く、作業能力が向上する。 3. 慣れた作業は早く、作業能力が向上する。 4. 慣れた作業は早く、作業能力が向上する。			
23 体力	1. 勤務時間中の持久力がある。 2. 勤務時間中の持久力がある。 3. 勤務時間中の持久力がある。 4. 勤務時間中の持久力がある。			
24 危険回避行動	1. 危険を認識し、回避することができる。 2. 危険を認識し、回避することができる。 3. 危険を認識し、回避することができる。 4. 危険を認識し、回避することができる。			
25 作業スピード	1. 期待されている速度で作業ができる。 2. 期待されている速度で作業ができる。 3. 期待されている速度で作業ができる。 4. 期待されている速度で作業ができる。			
26 作業変化への対応力	1. 作業環境の変化が理解でき、作業ができる。 2. 作業環境の変化が理解でき、作業ができる。 3. 作業環境の変化が理解でき、作業ができる。 4. 作業環境の変化が理解でき、作業ができる。			
サービス管理責任者	支援担当者			
総合意見				

# 社会貢献活動

更生保護の協力雇用主として、触法等障害者の更生支援にも取り組んでいます。

## はじめは…

---

私たちの取組は、平成22年に農業経営の法人化を図った際に更生保護の対象者であって障害を有する一人の青年を受け入れたことでスタートしました。

更生保護の協力雇用主として、触法等障害者の更生支援にも取り組んでいます。

## 更生保護とは…

---

更生保護は、罪をつぐない、再出発しようとする人達の立ち直りを助け、再び犯罪や非行を犯すことを防ごうとする活動です。

社会の一員として立ち直るためには、本人の強い意志はもちろんですが、地域社会の理解と協力が不可欠です。

## 協力雇用主として…

---

協力雇用主として、福岡県ソーシャルファーム雇用推進連絡協議会（法務省主催）や福岡県及び佐賀県内の刑務所が開催した農福連携意見交換会、矯正展への協力、保護司会主催の勉強会や協力雇用主との交流会に参加しています。

# ノウフクアワード2023 準グランプリ「地域を耕す」受賞

準グランプリ  
「地域を耕す」



一般社団法人 THE CHALLENGED

(福岡県久留米市)



触法者を含む34名の障がい者を雇用し、認定農業者として花き生産に取り組むとともに、170を超える農業経営体から多種多様な作業を受託し、地域農業を支える存在となっています。

## 「ノウフク・アワード2023」表彰24団体

<p><b>No.1 長野県 松川町</b> <b>株式会社ウイズファーム</b> ・障がい者の工賃向上をめざして農業法人を設立し、地域の荒廃農地を積極的に借り入れ、地域の中心的な担い手に成長 ・ノウフクJASの初めての認証事業者として農産物産出の認知度向上と販路拡大に貢献</p>	<p><b>No.2 奈良県 奈良市</b> <b>社会福祉法人青葉仁会</b> ・農業のほか、加工業、販売業などの様々な業種の作業を通じて、障がい者の成長や経済的自立を支援し、40名以上が一般就労に移行 ・過疎化が進む地域においてカフェ、レストラン、観光農園の運営、農家の活用など、多角的に事業を展開</p>	<p><b>No.11 岡山県 岡山市</b> <b>株式会社おおり農園</b> ・新規就農後、自ら就労継続支援A型事業所を設立し、障がい者に農作業を安定的に担ってもらうことで農地面積を拡大</p>
<p><b>No.3 広島県 広島市</b> <b>広島県立広島特別支援学校</b> ・生徒の障害特性ごとに配慮した農作業を指導 ・近隣の農業高校から技術指導を受けて、学校内の園地で農業を実施し、地域の高齢者に販売 ・障害を持つ生徒が、地域の小学校で児童への農作業指導を実施</p>	<p><b>No.4 福岡県 久留米市</b> <b>一般社団法人THE CHALLENGED</b> ・障がい者、ひきこもりの状態にある者、触法者等の多様な人材が活躍できる環境を整備し、10名以上が一般就労に移行 ・認定農業者として地域最大級の花き生産者となすとともに、地域の約170件の農家から受託した作業を障がい者等が実施</p>	<p><b>No.12 大分県 竹田市</b> <b>社会福祉法人博愛会</b> ・農業に加えて、コミュニティレストランの開設、交通手段を持たない高齢者対象の無料送迎、地域の祭りの復活等を実施</p>
<p><b>No.5 福井県 あわら市</b> <b>有限会社あわら農楽ファーム</b> ・全国に先がけてスマート農業を活用した農産物産出（障がい者がロボット田植機による田植えや、アシスト付コンバインによる稲刈り等を実施）を行い、農地面積は85haに拡大 ・地域農家の農作業受託や除草作業を障がい者が実施</p>	<p><b>No.13 北海道 札幌市</b> <b>株式会社ファーストマインド</b> ・JA等と連携した地域の農作業の受託に加えて、地域の水路の掃除、草刈り、除雪を障がい者が実施</p>	<p><b>No.14 静岡県 浜松市</b> <b>ひらまつファーム</b> ・個人農家として、福祉事業所に作業委託を行うことで、栽培面積の拡大、収益向上を実現</p>
<p><b>No.6 宮城県 松島町</b> <b>有限会社F.F磯崎</b> ・地域の就労継続支援A型事業所から、約20名の障がい者を受け入れ、水稲栽培（約60ha）や杜鵑の養殖を実施</p>	<p><b>No.15 岐阜県 岐阜市</b> <b>全国農業協同組合連合会岐阜県本部</b> ・JA全農の直営農場において、直接雇用した障がい者がいちご栽培を実施し、地域のいちご部会にも入会</p>	<p><b>No.16 高知県 安芸市</b> <b>一般社団法人こうち種ファーム</b> ・障がい者、ひきこもりの状態にある者、触法者等を受け入れ農業を実施し、新規就農者も誕生</p>
<p><b>No.7 茨城県 つくば市</b> <b>NPO法人ユアフィールドつくば</b> ・約15haの荒廃農地を再生し、障がいの種別や年齢も様々な約100名の障がい者が農作業を実施</p>	<p><b>No.17 宮崎県 高千穂町</b> <b>株式会社杉本商店</b> ・椎茸専門問屋として、原木椎茸の栽培や加工を福祉事業所に委託し、23カ国に輸出</p>	<p><b>No.18 北海道 当別町</b> <b>社会福祉法人ゆうゆう</b> ・障がい者、ひきこもりの状態にある者、認知症高齢者、地域住民等が農業や林業を通して交流</p>
<p><b>No.8 岐阜県 岐阜市</b> <b>株式会社LSふあーむ</b> ・農業や6次産業化製品の製造などの各作業ごとに障がい者の中からリーダーを任命しており、障がい者が商品開発にも従事</p>	<p><b>No.19 東京都 世田谷区</b> <b>夢育て農園</b> ・農作業を通じた知的・発達障がい者の認知発達プログラムを提供し、定期的な効果測定も実施</p>	<p><b>No.21 奈良県 橿原市</b> <b>一般社団法人かがやきホーム</b> ・奈良県が設立した更生支援施設で、刑務所出身者を雇用し、森林組合等で研修を実施</p>
<p><b>No.9 三重県 松阪市</b> <b>社会福祉法人まつさか福祉会</b> ・高収益のいちご栽培や6次産業化などにより、生活介護などの重度障がい者を含めた工賃向上を実現。ASIAGAPも取得</p>	<p><b>No.20 大阪府 高槻市</b> <b>特定非営利活動法人たかつき</b> ・認知症高齢者や要介護高齢者の生きがいづくりや、健康維持、増進に向けた園芸療法を実施</p>	<p><b>No.22 愛媛県 伊予市</b> <b>愛媛県立伊予農業高等学校生活科学科食育班</b> ・地域の福祉団体と連携して、障がい者や高齢者と共に農作業を実施。地域企業と連携して新商品を開発</p>
<p><b>No.10 京都府 京都市</b> <b>株式会社しんやさい</b> ・職業訓練により正規雇用ステップアップした障がい者が、ジヨブコーチの資格を取得し、若手障がい者の指導を実施</p>	<p><b>No.23 福岡県 福岡市</b> <b>一般社団法人社会福祉支援協会</b> ・人手不足で廃業寸前であった水産加工業の事業を承継し、障がい者が担い手として作業に従事</p>	<p><b>No.24 沖縄県 北中城村</b> <b>合同会社ソルファコミュニティ</b> ・荒廃農地を再生して、障がい者が国内で珍しいニラ栽培を実施。地域の中心経営体として位置づけ</p>

### 概要

- 福岡県内最大の花き生産者として、電照菊や博多シンテッポウユリなどを生産するとともに、地域農家から農作業を受託しています。
- 花き生産や多種多様な受託作業により、利用者の適性と能力に合わせた働き方を設定しています。
- 作業内容、態度、能力、経験等を考慮した評価基準に基づく昇給制度を採用しています。
- 夏期には、サマータイムの導入や休憩時間を定期的に設けているほか、全員に空調服を貸与するなど、徹底的な熱中症対策を実施しています。
- 農業改良普及センターと連携し、品目別作業の標準化とマニュアルの作成に取り組み、地域の福祉施設や若手新規就農者にとって有効なノウハウを提供しています。

### 成果

- **人を耕す**  
客観的な評価基準による昇給制度を採用することで、利用者の責任感や、やりがいの維持につながっており、就労継続支援A型事業所の平均賃金月額も2012年の56,000円から2022年には100,000円と増加しています。また、就労支援により精神力、体力、社会性を身につけ、2022年度までに10名以上が一般就労へ移行しています。
- **地域を耕す**  
福岡県内の最大の花き生産者として、2018年には認定農業者に認定されています。また、地域における障がい者への理解が深まることで、170を超える農業経営体から農作業を受託しています。
- **未来を耕す**  
他の施設からの視察の受け入れや助言等を行うことで、地域に農産物の取組が広がっているほか、契約農家から障がい者を直接雇用したいとの相談を受けるなど、取組の輪が拡大しています。





これからも・・・

一つひとつ積み重ねてきたことが力となって、K'sファームの存在は地域でますます大きくなっています。  
今後も農業を通じて、様々な方が働き続けることのできる居場所をつくっていききたい・・・

一般社団法人 THE CHALLENGEDは これからも福祉と農業の連携を図り  
誰もが誇りとやりがいの持てる職場として 農業に従事できる環境と機会を創造していきます。

一般社団法人 THE CHALLENGED

就労継続支援A型 K'sファーム